

## 小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

法人名	社会福祉法人 博愛福祉会	代表者	大西弘文	法人・ 事業所の 特徴	日の出医療服グループとして、住み慣れたご自宅・地域での生活のため、お客様一人ひとりに合わせたサービス提供に努めています。また、お客様や家族様の要望に柔軟に対応するとともに、潜在能力の維持向上・自立支援に努め、在宅生活が継続できるよう取り組んでいます。
事業所名	小規模多機能型居宅介護 ゆとり庵西舞子	管理者	安福 健司		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	0人	1人	1人	1人	0人	1人	1人	2人	0人	7人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	利用開始前の事前情報の共有を昼礼やミーティングにて行う。参加できていない職員には情報の配布を行う。事前情報で疑問などがあれば再度情報収集する意識を持つ。	昼礼、カンファレンスを行う機会は前回に比べて増加し情報の共有や課題や解決策を話し合う機会が増加した。	以前に比べて昼礼やカンファレンスを行う日は増えたが、日によっては昼礼が行えない日があった。その日の情報共有はその日に行うべきなので短時間でも昼礼を行う時間を設けた方がよい。	利用開始前の事前ミーティングを全職員に行う様にする。利用者様のプラン・目標を把握しやすくする為、プラン用のファイルを別途作成する。感染対策は継続して行いながら、地域の活動等に参加する機会を増やしていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	感染対策は継続して行う。利用者様が穏やかに過ごせる環境を提供する。季節感を味わっていただけるよう花等を利用者様と共に育てる。	玄関先に花を用意し職員と共に水やりを行う機会を設けた。またレクリエーションの一環で季節に応じた壁画を作成した。	利用者様と共に花の水やりを行う事で水やり中に地域の方と交流する機会もあると思うので継続して下さい。壁画も可能であれば地域の交流センター等での展示を検討してみてはどうか？	花の水やりは継続して行っていく。壁画の展示も利用者様の負担にならない様注意し前向きに検討していきます。様子を見ていた外出も感染対策の徹底を念頭において検討していく。
C. 事業所と地域のかかわり	地域会議や清掃活動等あれば積極的に参加していく。	地域での催しや活動には数回ですが利用者様含めて参加できた。	地域の清掃事が開催が始まったので参加していただきたいです。自治会との関わりを深めることが地域全域に必要な事だと思います。	地域の催しや活動に参加する機会を設けることができたが以前地域との関わりは少ないので清掃活動、自治会行事に参加する機会を増やしていく。
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み	地域のスーパーでの買い物支援を継続して行っていくとともに、地域の催し等あれば感染対策を行いつつ参加していく。	地域のスーパーでの買い物は継続して支援できた。地域での催しにも参加する機会を設けることができた。	事業所のある地域での催しへの参加と合わせて、利用者様が住まわれている地域は一か所ではないと思うので、その方が住まわれており顔馴染みの多い地域での活動への参加できないか検討してみようか。秋祭りの時には御祭所と重なっているので、布田太鼓の差し上げを実施したい。	感染対策を行いつつ地域のスーパーでの買い物は継続して支援していき、催しへの参加も積極的に行っていく。
E. 運営推進会議を活かした取組み	感染対策を行っただけで、運営推進会議を開催していく。	感染対策を行い、事業所にて運営推進会議を行い、地域の情報交換、情報共有を行う機会を設けることができた。	民児協も共に進んで参りたいと思っています。感染対策は継続して行いつつ、事業所での運営推進会議を行い地域の情報交換や情報共有を行う場にしてください。	今後も感染対策も行き、対面での運営推進会議を開催していく。
F. 事業所の防災・災害対策	事業所のBCPの見直しを行うとともに、BCPの研修を行う。	BCPの見直しは随時行っていく。BCPについての研修は行ったは、実際に災害が起きた際のシュミレーションについては不十分であった。	高齢者の方だけではなく、障害を持った方の拠点にもなるのではないかと思います。災害時は受け入れをお願いするかもしれないので宜しくお願いします。	BCPは継続して見直しを行っていく、実際に災害が起きた際のシュミレーションも定期的に行う。